

# 泗水村国民年金相談所

熊本県国民年金制度推進モデル村

<カメラルポ>

## 国民年金の村

十月一日から発足した国民年金は、順調なすべり出しをみせていますが、さらにこの制度を充実させるため県下に推進モデル町村が設けられました。これは、菊池郡泗水村のスナツブです。

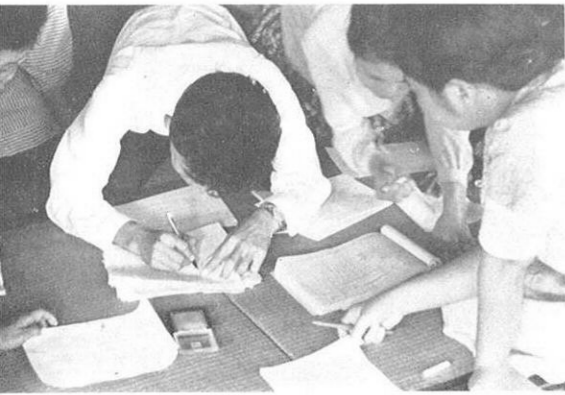


<スライドによる啓蒙運動も……>

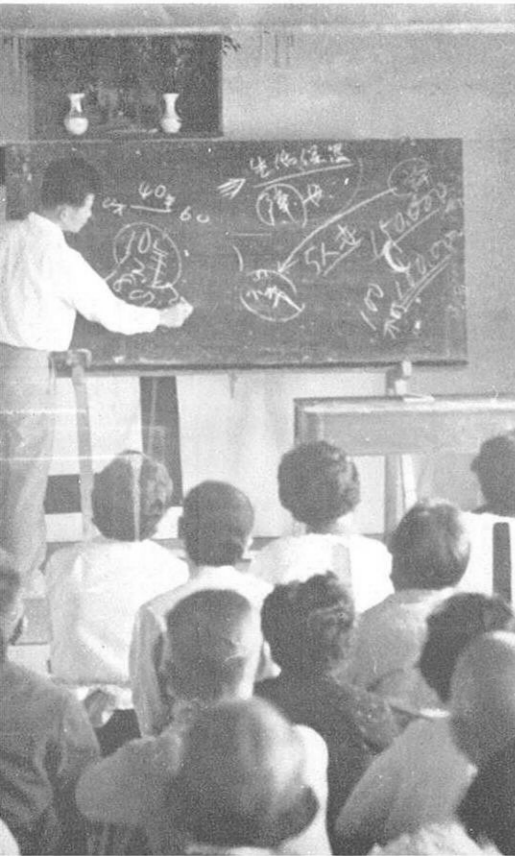
スクーターで部落から部落へ啓蒙に……



無関心ではいけないとみんな真剣な聴講ぶり



集会や個別訪問で細かい指導を……



公民館で説明会……主婦たちも熱心に黒板をみつめる

くわしくというところ、経済企画庁の国民所得推計、総理府の家計調査、農林省の農家経済調査などの資料から、成人一人当りの消費支出額を推計すると、月おおよそ四千元という額が出るし、また、毎年四月に行われる厚生行政基礎調査に現われる老人一人当りの現金支出額は、月三千三百五十円になっているというようなことから、三千五百円がきめられているわけだ。

凸 要するにこの先の経済成長率を見込んでいない三千五百円ということだね。そうすると池田内閣が予定しているように、経済成長率が毎年九%となると、この三千五百円も当然増額されていくと考えていいの。

凹 経済成長率がそっくりそのまゝ、生活水準の上昇を約束するわけではないが、機械的には考えられないが、経済の成長に伴って引き上げられてゆくことは確かだね。

凸 その点保証があるのかい。

凹 法律ではつきりうたつてはいるよ。この法律による年金の額は、国民の生活水準その他の諸事情に著しい変動が生じた場合には、変動後の諸事情に應ずるための調整が加えられるべきものとする。とね。現に十年後に所得倍増計画が達成されるものとして、国民年金の年金額、保険料調整計画を、厚生省で策定中だが、現在の三千五百円は十年後に五千円円に引き上げられるという一応の

中間結論が出ているようだよ。

インフレになつても心配無用

凸 正常な経済発展の場合にはそうだけれども、戦後のインフレみたいなことが起つたらどうなるのだろうか。せつかくたのしみにして、苦しい中からやりくりしてかけつづけた生命保険や郵便年金が、すつかり価値を失つたニガイ経験を、再びくり返すという心配はないかね。

凹 かりにインフレということだが起つても、法律が約束しているように……変動後の諸事情に應ずるための調整……は行われるわけだ。生命保険や郵便年金は私法上の契約だから、インフレの場合には保険金額を引き上げる、という約束がない限り、契約した保険金しか支払う義務はないが、国民年金は、国民の生活を保障することに制度の目的があるのだからね。現に、厚生年金や船員保険にしても、戦前に約束した額は、戦後は、インフレに対応するように逐次引き上げて、現在では月平均四千元でいどの年金額になつてはいるよ。

他の年金制度との関係はどうなる

凸 なるほど、それじゃ安心していいわけだね。ところで、この前の話で、途中で死亡した人には、死亡一時金を出すことが検討されているということだつたが、国民年金の被保険者だつた人が、会社に就職して、厚生年金の被保険者になつたというような場合には、一時

金は出ないかね。

凹 そのことについては、各種年金制度相互間の通算措置がいま検討されているよ。来年の三月までには法律ができることになつてはいるが、そうなる、たとえば国民年金制度に何年間か加入して、厚生年金や共済組合年金に移つたというような場合、あるいはその逆の場合、前後の期間が通算されて、それぞれ制度から拠出期間に応じた年金を持つよつて、合せて一本の年金を出すということになるわけだ。

だから今後は、会社や役所をやめたが、まだ年金をもらうだけの期間がなかったために、一時金しかもらえなかつたというようなことはなくなつて、文字どおり国民皆年金の実があるわけだね。

ぼう大な積立金はどうか?

凸 最後に積立金問題だね。昭和九十年代には三兆六千億円という老大な額になるそうだが、この金は一体どういうことに使われるのかね。

凹 その点は国会の附帯決議もあることだし、被保険者の利益のために運用されるよう十分の配慮がなされることになつているよ。

この問題については、目下、国民年金審議会と資金運用部審議会の両方で検討されているから、近く国民の納得のゆくような形で結論が出されると思うね。

凸 いやどうもありがたう、おかげで国民年金制度の正体がわかつたよ。巷の反

### 火災にそなえてご注意!

寒さに向うにしたがつて火災のシーズンとなります。最近火事による焼死者の数は非常に多くなつていますが各家庭では次のことに注意しましょう。

- 老人や子供はなるべく2階に寝かせない
- 寝室は工場や作業場火をおつかう場所の真上に設けない
- 避難口は少なくとも2ヶ所はつける

□ 全国火災予防運動 (11月-12月)

対論も、理解不足から来ている点が多いようだね。今日の年金明日への希望、という点をうんと力説して、君たちのPRに協力するよ。……八月号から連載しました凸凹問答はこれで一応終了です。(国民年金課)